



小林 正幸 議員

災害対策の 取り組みについて

問 当地方でも、いつ集中豪雨による災害が起こるかわかりません。市では、各区毎の地震洪水ハザードマップを全戸に配布したがその後、市民に対してどのような周知取り組みを行っているのか伺う。

答 消防団、女性消防隊をはじめ自主防災組織、行政区などの要望を受け出前講座方式によるハザードマップを活用した防災講話の実施をしている。

問 各区役所等の待合所に設置してあるTVを利用して、シミュレーションを市民の方々に見ていただいたほうが周知に効果があるのではないかと。ご指摘のとおり各公共施設



地震・洪水ハザードマップ

に設置してあるTVを利用することは、非常に有効だと思うので検討する。

問 行政として地震、洪水、津波のハザードマップを想定される被害に対して、今後どのような取り組みを行うのか伺う。

答 ハザードマップで想定される災害、そうした事態になった時、どういふふうな準備を

しておくかが非常に大事だと思う。その点で、今回の災害防災訓練においても、発生型という型で取組み、今後は、一定の図上訓練を問題意識をもって取り組んでいくことが、基本的な対応だと思う。

ちょっとホンネ

各家庭において、ハザードマップを活用して防災対策の話し合いなどをして下さい。

その他の質問

- 1 原町区零地内の冠水対策について
- 2 小高区南町、田町地区の冠水対策について
- 3 小高集落センター地区の冠水対策について



西 鉄治 議員

鹿島区市街地 活性化について

問 合併後、鹿島区市街地の疲弊が進行している。このことについて、どう把握し認識されているか所感を伺う。

答 鹿島区の市街地のみならず大きな問題である。原因は、少子化進行による人口減少や郊外化が挙げられる。鹿島区については、駅前等市街地活性化委員会を組織して構想を策定することにしている。

問 市街地疲弊の原因は、基幹産業である農業の衰退が重大な問題であり、後継者や嫁不足など人口減少が影響し、街並み活性化が次第に危ぶまれている。将来の展望として大変深刻な問題で、今こそ農林漁業生産に付加価値を付ける製造加



鹿島区商店街

工への意欲を与える必要がある。商工会・JAなど、各種団体等共同企画を組立て、行政はこれに対し難民救済以上の対応をすべきと思うが。

問 合併後街なかに消

費者の姿は少なく、土曜日などは人も歩いていない。夜も以前は賑わっていたもんだ。住民サービスは以前より悪くなったと嘆いている。執行部の所見を伺う。

答 鹿島区市街地活性化委員会で論議中である。

ちょっとホンネ

政治が市民のためであれば、住民が政治にもの言う選挙結果に市民生活は左右されますね。

その他の質問

- 1 相馬地方広域連携による雇用対策について
- 2 江垂真野川堤防沿い駐車場用地の取組み
- 3 牛島地区温泉主体の施設早期建設に向けて



土田美恵子 議員

健康と命を守る 対策について

季節性インフルエンザの予防接種の公費助成について

問 新型インフルエンザ予防接種に対して、一部助成をしているが、季節性インフルエンザ予防接種においても、高齢者以外の子供等の市民への費用負担軽減が必要と考えるので、今後の対応を伺う。

答 感染状況や季節性インフルエンザの特性をみながら、接種の必要性等、対象者について検討したい。
乳がん・子宮頸がん健診無料化について

問 健診受診率の向上を図るため、本年度乳がん・子宮頸がん健診無料クーポン券の助成を行った。受診率アップのため、今後の対応を伺う。

答 5年間の事業継続に向けて、国、県への

財源確保の要望、継続を図りたい。

ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチン公費助成について

問 ワクチンの接種が可能となっても、任意摂取であるため費用負担が大きい。子供達の命を守るための対応を伺う。

答 厚労省では安全性等について検討を進め、その推移を見ながら市として対応を検討してまいりたい。



健診風景

決算を踏まえた 予算編成は



小川 尚一 議員

紙おむつの一部助成について

問 家族介護者への経済的負担の軽減の観点から、助成金額についてどう考えているか伺う。

答 厳しい財政状況から助成金については、当面現行の対応を考えている。

ちょっとホンネ

備えあれば憂いなし!!
インフルエンザの予防策や各種健診の充実を切に望む今日この頃…。

その他の質問

- 1 保育園入所待機児童の対策について
- 2 保育園における看護師の配置について
- 3 入院した場合の家族介護者への助成について

問 平成20年度決算審査を踏まえて、経常収支比率93.2%は正常とは言いがたく、指標では85%とされていることから、平成22年度予算編成では、改善するための目標値をもって対応すべきではないか。

答 平成22年度は87.9%を想定していたが、耐震工事など先行したため、21年度決算も若干上がる。270億円の予算規模に充分精査し、精度の高い数値にしたい。

市長後援会広報誌問題

問 市長後援会発行のネットワーク通信No5が全戸配布され、それに市長は「小高スマーティンターの設置を要望しています。」とある

が、その可能性は。
答 全国でおよそ200ヶ所予定であり、1日500台以上の利用車数が必要で、年間3千万円の維持費がかかる。設置費用についても、アクセス道路も含めて自治体の費用負担となっている。



金場ショッピングセンター

「金場ショッピングセンター」の行政訴訟について

問 「便宜供与したような印象を与えようとする話は、卑劣であり

ちょっとホンネ

市長は、選挙も近いので、リップサービスが目立つ。これが出るころは結果も出てるけど。

その他の質問

- 1 市場化学ストの取り組みについて
- 2 プレミア商品券発行事業継続について
- 3 市独自の専門教員の育成と配置について

許されない」と市長は話しているが、この行政訴訟は、法律に裏づけのない対応を行政が行ったことの訴えであり、この認識は誤りではないか。
答 議会の一一般質問や平成20年11月の新聞報道の感想を述べたもので、いずれ行政訴訟の中で明らかになる。